



瀬戸会館

〒792-0821 新居浜市瀬戸町 7 - 30
 Tel : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
 E-mail : seto@city.niihama.ehime.jp

ゆめじゅく 5月

着任のあいさつ

瀬戸会館 館長 伊藤直美

高津館長の後任として4月から瀬戸会館に着任いたしました。これまでの先輩方の志を受け継ぎながら、瀬戸会館を地域の交流の場、学習の場として、皆様に気軽にご来館いただけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

なお、他の職員の異動はありません。5名の職員で頑張りますので、今年度もよろしくお願いいたします。



小中学校入学式



4月は新しい生活の始まる月。進学に就職に胸を膨らませ第一歩を踏み出した皆さん、おめでとうございます。泉川小学校では81名、泉川中学校では73名の新生が入学し、新しい生活をスタートさせました。

小学校では、学校を楽しく過ごすための三つの約束を、校長先生がお話しされました。「命を大切にする。(命は一つしかない。お金で買えないもの。) あいさつを頑張る。(毎日を気持ちよく生活するために。) 友達と仲良くする。(困っている友達には声をかけ、喜んでいる友達とは一緒に喜ぶ。) この三つの約束を守って、楽しい毎日にしましょう。」

中学校では『面倒だからしょう』というお話を校長先生がされました。「学校生活は面倒なことがたくさんあります。勉強ばかり、人間関係ばかり。楽な道は大きな喜びが得られません。難しいからこそできたときの感動や喜びが得られます。人間関係でも面倒なことを乗り越えてこそ、真の友達が得られ、仲間の輪が広がります。面倒くさいことと闘う能力を自分のなかに育て、楽しい学校生活にしてください。」

元気な声で呼名に応える子どもたちの声が、ますます明るく元気に弾む学校・地域になるよう、子どもたちを見守り、支援していきましょう。



十人会のお知らせ

第3木曜日19時まで事務室を開け、皆さんのお越しをお待ちしています。

瀬戸会館利用者や地域の皆さん方とのコミュニケーションを通じて、皆さんに必要とされる館運営を目指しています。館運営に関すること、地域づくりに関すること、相談ごとなど何でもありの空間です。仕事の帰り、夕方の散歩の途中、少し寄り道をしてみませんか。

チョット一言 (紹介)



瀬戸会館の玄関に入ってすぐ左側に、『チョット一言』というボックスが置いてあるのにお気づきですか?昨年度途中からですが、会館を利用される皆さんの声をお聞かせいただきたいと思い設置しております。会館に対するご意見やご要望、人権問題等に関する内容。どんなことでもお気軽に声をお聞かせください。



地域の皆さんが一堂に会し、親睦と交流を図るために、「町民大運動会」を開催します。共に運動会を楽しみ、交流を通じて絆を深めることで、子どもたちやお年寄りを温かく見守る、明るく優しいまちづくりを推進しましょう。

ご近所お誘いの上、ご家族みんなで参加しましょう! 皆様のお越しをお待ちしております。

開催日時 5月15日(日) 9時~
場 所 泉川小学校運動場

瀬戸・寿連合自治会

△月○日 (●曜日) 日直 ○○ ▲▲

5月の行事予定

- ★ゆめじゅく編集委員会
5月10日(火) 13時30分~
- ★移動図書館青い鳥号
5月11日(水)・25日(水)
14時~14時40分
- ★「人権のつどい日」
5月11日(水) 19時30分~
『いのちの講座』
講師: 松坂俊光さん
(愛媛県赤十字血液センター名誉所長・顧問)
- ★回転木馬(瀬戸児童館)
5月17日(火) 10時30分~11時30分
- ★愛隣連女性部総会・研修(松山市)
5月13日(金)
- ★隣保館職員・所管課職員新任者研修(八幡浜市)
5月26日(木)



人権のつどい日

「一人の人間として」

4月11日の人権のつどい日は、人権啓発指導員 藤田利郎さんの進行で、暮らしの中の人権問題について学習しました。学習に使った資料に、稲積謙次郎さんが、部落の起こりについて講演を行った時のことが書かれていました。

稲積さんの、「豊臣秀吉の朝鮮侵攻時の朝鮮人捕虜が部落の起こりであるという説は誤りである」という話を受けて、一人の女性が、「私は被差別部落の者です。今、ご説明いただいたことは、知識として大変勉強になりました。しかし、これだけは言わせていただけないですか。私は、たとえ朝鮮人の捕虜の子孫であっても、いっこうに構わないんです。捕虜の子孫であろうがなかろうが、私はただ一人の人間として差別されるいわれはないのです。」この発言を聞いた稲積さんは、「私は、彼女の言う問題を抜きに、ただ知識を語った虚しさのようなものを感じ、赤面しました。」という想いを持たれたそうです。

この女性の想い、稲積さんや藤田さんの想いが、参加者全員の心にじんわりとしみ込む学習会でした。

次の「人権のつどい日」は5月11日の午後7時30分から行います。あなたも参加して、優しさを広げてみませんか。



瀬戸・寿連合自治会からの お知らせ

平成28年4月9日(土)19時から瀬戸・寿連合自治会会長会が開催され、平成27年度の事業報告及び決算報告、監査報告ならびに役員の変更等について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

新しい役員は次のとおりです・

瀬戸・寿連合自治会長	南組自治会	高津章人
副会長	ことぶき自治会	大原好喜
副会長	西恵比寿自治会	吉岡直樹
会計	ことぶき自治会	山田初代



行事、課題等沢山あると思いますが、役員一同力を合わせて一つ一つ解決していこうと思っています。精一杯つとめさせていただきますので、皆様のお力をお貸しくださいようお願い申し上げます。至らない点もあると思いますが、お気づきの点はどんどんご指摘ください、楽しく笑顔あふれる町内にしていきたいと思います。

役員一同

お知らせ 何でも相談日の設定

瀬戸会館では、平成26年5月から生活相談員の配置による訪宅を実施し、対象者やニーズの把握に努めています。また継続的な対応や支援の方策を検討する必要がある人に対しては、関係専門職員からなる支援方策検討委員会を設置するなどして対応をしていますが、これとは別に次のように連合自治会として相談日を設定いたします。

職場や家庭で悩んでいることはありませんか？

日時 毎週火曜日 13時～15時までの間
 場所 瀬戸会館相談室
 *瀬戸・寿連合自治会関係者が相談に応じます。

地元の皆さん方に必要とされる自治会活動の一環として、自治会に関する事、家庭での悩み事や介護に関する事、生活に関する事など、何でもアリで行います。

瀬戸会館に少し寄り道してみませんか？



「心の壁」



20世紀半ばまで、1マイル走(約1600m)で4分を切ることは不可能だと言われていました。医学的に見ても不可能と言われ、4分の壁は破られずにいました。ところが、1954年5月6日、イギリスのロジャー・バニスターが1マイルを3分59秒4で走りました。すると、その後の1年間で23人も選手が「1マイル4分」を切ったのです。人類の身体能力が、わずか1年の間に急激に向上したとは思えません。「4分の壁を破ることは不可能」という思い込みから解放されることで、次々に記録を更新できたのではないのでしょうか。

我々の日常生活の中にも、いろいろな壁があります。物理的な壁もありますが、心のなかの壁も多いと思います。その壁で、自分の生活の幅を狭め、自分を苦しめ、人をも苦しめていませんか。「心の壁」をつくるのはあなた自身。そして、破るのもあなた自身です。毎日楽しく充実したものにするために、あなたやあなたの周りの人の笑顔を輝くものにするために、「心の壁」を取り除いてみませんか。